

## 北朝鮮弾道ミサイル発射時の対応について

香川県立高松西高等学校

北朝鮮から弾道ミサイルが発射され、香川県にJアラートが送信された場合の対応については以下の通りお願いします。

### ① Jアラートにより、ミサイル発射情報・避難の呼びかけがあった場合

Jアラートの伝達情報に従い、建物の中、または地下に避難する。

### ② Jアラートにより、日本の領海外の海域に落下したことを確認した場合

避難状態を解除し、授業等を開始または再開する。

### ③ Jアラートにより、日本の領土・領海に落下したことを確認した場合

その日の授業を取りやめ、Jアラートの伝達情報に従い避難を継続する。

以降については、教育委員会等からの情報などをふまえ、校長の判断により授業等を再開する。

※ Jアラートが香川県に送信されなくても、日本の領土・領海に落下した場合は、状況に応じて対応する。

#### 弾道ミサイルが落下する可能性がある場合にとるべき行動例について

(平成29年4月21日付け消防国第38号、消防運第24号「弾道ミサイル落下時の行動等について」を参考に作成)

#### 1. Jアラートを活用した緊急情報が発信された場合の行動例

ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、Jアラートを通じて、防災行政無線等で特別なサイレン音とともにメッセージが流れるほか、緊急速報メール等によって緊急情報が発信されるので、メッセージが流れたら、落ち着いて直ちに次の行動をとることが求められる。

##### 【屋外にいる場合の行動例】

- 近くの建物や地下などに避難する。
- 近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ、頭部を守る。

##### 【屋内にいる場合の行動例】

- できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。

##### 【自動車の車内にいる場合の行動例】

- 車は燃料のガソリンなどに引火する恐れがあるため、車を止めて建物や地下街などに避難する。周囲に避難できる建物や地下街などがいない場合、車から離れて地面に伏せ、頭部を守る。

#### 2. ミサイルが着弾した場合の行動例

- 近くにミサイルが着弾した場合は、屋外にいる場合は、口と鼻をハンカチで覆いながら、現場から直ちに離れ密閉性の高い屋内の部屋または風上に避難する。屋内にいる場合は、換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。
- 弾頭の種類に応じて被害の様相や対応が大きく異なるため、テレビ・ラジオ・インターネット等を通して、情報収集に努めるとともに、行政からの指示があればそれに従って、落ち着いて行動する。